

特定の条件下でのみ質問を表示する（条件表示/条件分岐）

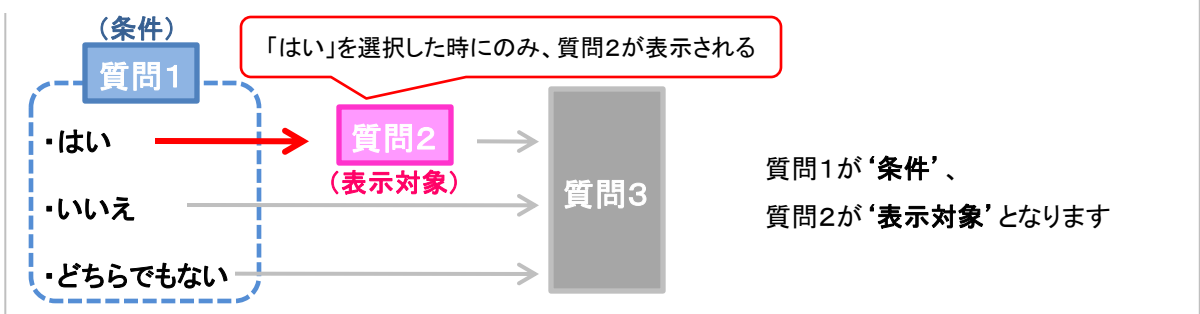
ある質問に対し、「特定の条件下でのみその質問を表示する」ことができます。特定の条件とは、「以前の質問で選択した回答」などです。

例えば、質問1の選択肢でAの回答を選んだ場合のみは質問2を表示するということが可能となります（BやCを選んだ場合は質問2は表示されず、質問3に進みます）。

条件表示のイメージ

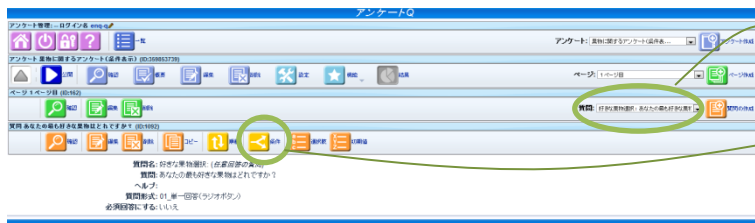
今回は、質問1で「はい」を選択した場合のみに質問2が表示される事例を説明します。

<事例のイメージ図>



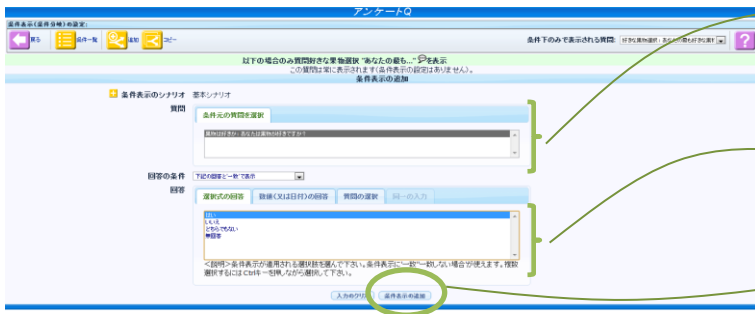
条件表示の作成

あらかじめ、「条件となる質問」と「表示対象の質問」を作成しておきます。



[1] 「表示対象の質問」を選択します。
※上記事例の質問2にあたります

[2] 「条件」アイコンをクリックすると、条件表示の設定画面が表示されます



[1] 一覧の中から「条件となる質問」を選択します。
(一欄には「表示対象の質問」より前に配置されている質問が全て表示されています)
選択すると、下の欄にその質問の選択肢が表示されます。

[2] 一覧の中から、「表示条件となる選択肢」を選びます。
複数の選択肢を選ぶ場合は、キーボードの「Ctrlキー」を押しながら選びます。

[3] 「条件表示の追加」ボタンをクリックすると完了です。

<条件分岐設定の留意点>

・「条件となる質問」は、必ず「表示対象の質問」より前に配置します。

一般的なアンケートでは、「条件となる質問」と「表示対象の質問」のページは異なるページに配置します。同じページに配置してしまうと、「条件となる質問」を回答したその場で「表示対象の質問」があらわれたり消えたりすることが見えてしまうので、意図的に回答を変更してしまう恐れがあります。

※質問のページ間移動は、条件設定の後でも出来ます。